

通信教育実施計画

【基本情報】

教科	国語科	科目	現代の国語	【○】必修【】選択	単位数	2
担当者	川田 寛人		高嶋 久子	金澤 啓明	福田 耀介	
使用教科書	新編 現代の国語 東京書籍					
使用副教材						
スクーリング(S)	義務出席時間数	2	レポート(R)必要提出本数	6	テスト(T)必要合格回数	2
科目の内容 目標等	現代の文章を通じて、文章の内容を理解するだけでなく自分や社会を見つめる目を養い、社会との関わりを意識する。また、実社会で必要とされる国語の力を養う。					

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

講座全員			スクーリング内容	R 番号	テスト
月日	曜	時限			
5/10	日	2	評論『水の東西』	R1	R1~R3 合格で 7月以降 テスト1 受験可能
7/5	月	2	評論『未来をつくる想像力』	R2	
8/31	水	3	評論『美しさの発見』	R3	
10/7	日	6	評論『鍋洗いの日々』	R4	R4~R6 合格で 12月以降 テスト2 受験可能
11/18	月	3	多様な文章を読む	R5	
12/19	水	3	評論『真の自立とは』	R6	
1/10	水	1	評論『真の自立とは』	R6	

【年間指導計画(2) 教科スクーリング】

月日	曜	時限	スクーリング内容	対象	場所
5/24	日	5、6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	1、2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
6/21	日	5、6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/24	水	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
7/5	日	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
8/30	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	1、2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
9/27	日	3、4	個別指導	全講座対象	朱雀高
10/26	月	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	5、6	個別指導	全講座対象	京都八幡高
12/6	日	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/24	日	1、2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/31	日	1、2	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2	内容不備→受付不可→未提出扱い 内容不十分→再提出不可
最終	2/3	水	21:00	レポート4、5、6	

【連絡事項】

--

【学習の成果に係る評価規準】 掲載案

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。 ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組む、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

添削課題（レポート）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの評価は5段階とします。 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出となります。

考査（テスト）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・30点未満は再考査となります。
--

面接指導（スクーリング）

<ul style="list-style-type: none"> ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教科	国語科	科目	言語文化	【○】必修【】選択	単位数	2
担当者	金澤 啓明		高嶋 久子	川田 寛人	福田 耀介	
使用教科書	新編 言語文化 東京書籍					
使用副教材	新編 言語文化 NHK 出版					
スクーリング(S)	義務出席時間数	2	レポート(R)必要提出本数	6	テスト(T)必要合格回数	2
科目の内容 目標等	表現の技巧や古典文法を確認しながら文学作品を読み、作品の世界観や心情を味わいます。 創作の背景や伝統的価値観への理解を通じ、読解力と豊かな感性を養うことを目標とします。					

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

a・b 講座			c・d 講座			e 講座			スクーリング内容	R 番号	テスト
月日	曜	時 限	月日	曜	時 限	月日	曜	時 限			
6/7	日	2	6/7	日	3	5/27	日	4	詩歌『冬が来た』短歌 俳句	R1	R1~R3 合格で 7月以降 テスト1 受験可能
6/29	月	3	6/29	月	2	6/15	月	4	古文入門	R2	
7/13	月	4	7/13	月	2	7/8	水	1	『児子のそら寝』 『奥山に猫またといふものあり』		
7/19	日	5	9/7	月	2	9/7	月	3	漢文入門『春暁』	R3	R4~R6 合格で 12月以降 テスト2 受験可能
10/4	日	4	10/4	日	2	10/4	日	3	小説『羅生門』	R4	
11/30	月	2	11/30	月	2	11/30	水	2	古文『伊勢物語』	R5	
12/20	日	4	12/20	日	4	12/20	日	4	漢文『格言』『故事』『守株』	R6	

【年間指導計画(2) 教科スクーリング】

月日	曜	時 限	スクーリング内容	対象	場所
5/24	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
6/21	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/24	水	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
7/5	日	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
8/30	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	3.4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
10/26	月	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	5.6	個別指導	全講座対象	京都八幡高
12/6	日	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/24	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/31	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2	・内容不備→受付不可→未提出扱い ・内容不十分→再提出
最終	2/3	水	21:00	レポート3、4、5、6	

【学習の成果に係る評価規準】

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲がみられた。 (レポート・スクーリング)	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び考查結果により、現代の言語文化と中古の言語文化のリンクを中心にした知識が十分に定着し、日常のさまざまな場面で活用することができた。 (レポート・テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、考查結果により、言語文化的知識を応用して、発展的に思考・判断し、表現することができた。 (レポート・テスト)
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組み、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 (レポート・スクーリング)	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び考查結果により、現代の言語文化と中古の言語文化のリンクを中心にした知識がある程度定着し、日常の場面で活用することができた。 (レポート・テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、考查結果により、言語文化的知識を応用して、思考・判断し、表現することができた。 (レポート・テスト)
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。(レポート・スクーリング) 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び考查結果により、現代の言語文化と中古の言語文化のリンクを中心にした知識の定着には課題がみられるものの、努力は認められた。 (レポート・テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、考查結果により、知識・技能を応用に課題が見られ、思考・判断し、表現するためには、さらなる努力を要した。 (レポート・テスト)

添削課題（レポート）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの評価は5段階とします。 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出とします。
--

考查（テスト）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・30点未満は再考查とします。

面接指導（スクーリング）

<ul style="list-style-type: none"> ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教科	国語科	科目	論理国語	【 】必修 【 ○ 】選択	単位数	3
担当者	川田 寛人		福田 耀介			
使用教科書	標準 論理国語 第一学習社					
使用副教材						
スクーリング(S)	義務出席時間数	3	レポート(R)必要提出本数	9	テスト(T)必要合格回数	3
科目の内容 目標等	評論文などにより、文章の内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが ら要旨を把握する方法を学びます。また、文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める方法を学びます。					

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

講座全員			スクーリング内容	R 番号	テスト
月日	曜	時 限			
6/8	日	2	『クマを変えてしまう人間』	R1	R1~R3 合格で 7月以降 テスト1 受験可能
6/15	月	2	『僕らの時代のメディアリテラシー』上	R2	
7/8	水	3	『僕らの時代のメディアリテラシー』下	R3	
7/19	日	6	『SNSと意見の分極化』	R4	
9/28	月	3	『鏡としての他者』	R5	
10/21	水	3	『思い込みの危険性』	R6	
11/25	水	1	『ヒトはなぜヒトになったか』	R7	R4~R6 合格で 12月以降 テスト2 受験可能
12/20	日	5	『科学技術は暴走しているのか』上	R8	
1/18	月	4	『科学技術は暴走しているのか』下	R9	

【年間指導計画(2) 教科スクーリング】

月日	曜	時 限	スクーリング内容	対 象	場 所
5/24	日	5、6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	1、2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
6/21	日	5、6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/24	水	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
7/5	日	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
8/30	日	5	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	1、2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
9/27	日	3、4	個別指導	全講座対象	朱雀高
10/26	月	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	5、6	個別指導	全講座対象	京都八幡高
12/6	日	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/24	日	1、2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/31	日	1、2	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2、3	内容不備→受付不可→未提出扱い 内容不十分→再提出不可
最終	2/3	水	21:00	レポート4、5、6、7、8、9	

【連絡事項】

--

【学習の成果に係る評価規準】 掲載案

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。 ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組む、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

添削課題（レポート）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・レポートの評価は5段階とします。 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出となります。

考査（テスト）の評価規準

<ul style="list-style-type: none"> ・30点未満は再考査となります。
--

面接指導（スクーリング）

<ul style="list-style-type: none"> ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教科	国語科	科目	文学国語 【 】必修 【 ○ 】選択			単位数	3
担当者	福田 耀介		金澤 啓明				
使用教科書	高等学校 標準文学国語 第一学習社						
使用副教材							
スクーリング(S)	義務出席時間数	3	レポート(R)必要提出本数	9	テスト(T)必要合格回数	3	
科目の内容 目標等	小説や短歌・俳句・詩などの文学的な作品を読んで、内容を把握・理解したり、言葉の意味を知ったり、登場人物の心情や行動・言動の意図を客観的に理解したりします。また、書かれた作品内容を正しく「読み取る力」や創造的「思考する力」を身につけます。レポートで扱う作品は、ジャンルやテーマに偏りなく取り上げます。						

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

a 講座			b 講座			スクーリング内容	R 番号	テスト
月日	曜	時 限	月日	曜	時 限			
5/18	月	3	5/18	月	3	『真珠の耳飾りの少女』	R1	R1~R3 合格で 6月以降 テスト1 受験可能
6/7	日	6	6/7	日	6	『旅する本』	R2	
6/24	水	2	6/24	水	2	詩・俳句・短歌	R3	
7/19	日	1	7/19	日	1	『ひよこの眼』	R4	R4~R6 合格で 9月以降 テスト2 受験可能
9/13	日	6	9/13	日	6	『こころ』上	R5	
11/2	月	3	11/2	月	3	『こころ』下	R6	
11/15	日	1	11/15	日	1	『バクダッドの靴磨き』上	R7	R7~R9合格で 12月以降 テスト3 受験可能
12/9	水	1	12/9	水	1	『バクダッドの靴磨き』下	R8	
1/18	月	2	1/18	月	2	『山月記』	R9	

【年間指導計画(2)教科スクーリング(個別指導)】

月日	曜	時 限	スクーリング内容	対 象	場 所
5/24	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
6/21	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/24	水	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
7/5	日	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
8/30	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	3.4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
10/26	月	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	5.6	個別指導	全講座対象	京都八幡高
12/6	日	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/24	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/31	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2、3	内容不備→受付不可→未提出扱い 内容不十分→再提出不可
最終	2/3	水	21:00	レポート4、5、6、7、8、9	

【連絡事項】

スクーリングの際には、筆記用具とレポートと教科書が必要です。

【学習の成果に係る評価規準】 掲載案

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。 ・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
B	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組み、その努力が認められた。 ・面接指導に意欲的に出席することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
C	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。 ・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程及び ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削課題の学習過程、 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

添削課題（レポート）の評価規準

- ・レポートの評価は5段階とします。
- ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。
- ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出となります。

考查（テスト）の評価規準

- ・30点未満は再考查となります。

面接指導（スクーリング）

- ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。
- ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教 科	国語科	科 目	古典探究	【 】必修 【 ○ 】選択	単位数	3
担 当 者	高嶋 久子					
使用教科書	高等学校 標準古典探究 第一学習社					
使用副教材						
スクーリング(S)	義務出席時間数	3	レポート(R)必要提出本数	9	テスト(T)必要合格回数	3
科目の内容 目標等	「言語文化」の学習を踏まえて古典分野を深掘りすることを目標としています。具体的には「伊勢物語」をはじめとする物語文学、「古今和歌集」などの和歌文学、「史記」「漢詩」などの読解をした上で、現代の文化とのリンクや源流を探ります。					

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

講座			スクーリング内容	R 番 号	テスト
月 日	曜	時 限			
5/27	水	2	歌物語『伊勢物語』	R1	R1～R3 合格で
6/15	月	4	随筆『徒然草』・『方丈記』	R2	6月以降
7/5	日	5	漢文の基本の復習・中国の説話	R3	テスト1 受験可能
9/7	月	3	和歌『三大和歌集』	R4	R4～R6 合格で
9/16	水	3	随筆『枕草子』	R5	9月以降
10/7	水	3	歴史物語『大鏡』	R6	テスト2 受験可能
12/6	日	4	中国の物語『史記』	R7	R7～R9合格で
12/20	日	5	日記文学『更級日記』『蜻蛉日記』	R8	12月以降
1/27	水	3	物語文学『源氏物語』	R9	テスト3 受験可能

【年間指導計画(2) 科目スクーリング(個別指導)】

月日	曜	時 限	スクーリング内容	対 象	場 所
5/24	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
6/21	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/24	水	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
7/5	日	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
8/30	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	3.4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
10/26	月	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	5.6	個別指導	全講座対象	京都八幡高
12/6	日	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/24	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/31	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2、3	・内容不備→受付不可→未提出扱い ・内容不十分→再提出
最終	2/3	水	21:00	レポート4、5、6、7、8、9	

【連絡事項】

スクーリングの際には、筆記用具・レポート・教科書が必要です。

【学習の成果に係る評価規準】

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<p>・年間を通じて、主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。</p> <p>・面接指導に積極的かつ計画的に出席し高い学習意欲が見られた。 (レポート・スクーリング)</p>	<p>・添削課題の学習過程及び考查結果により、古典分野の単元の目標に沿った知識が十分に定着し、日常のさまざまな場面で活用することができた。 (レポート・テスト)</p>	<p>・添削課題の学習過程、考查結果により、知識を応用して発展的に思考・判断し、表現することができたと判断できた。 (レポート・テスト)</p>
B	<p>・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組み、その努力が認められた。</p> <p>・面接指導に意欲的に出席することができた。 (レポート・スクーリング)</p>	<p>・添削課題の学習過程及び考查結果により、古典分野の単元の目標に沿った知識がある程度定着し、日常の場面で活用することができた。 (レポート・テスト)</p>	<p>・添削課題の学習過程、考查結果により、知識を応用して思考・判断し、表現することができたと認められた。 (レポート・テスト)</p>
C	<p>・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。</p> <p>・面接指導の義務出席時間数には到達できたが計画性には課題がみられた。 (レポート・スクーリング)</p>	<p>・添削課題の学習過程及び考查結果により、古典分野の単元の目標に沿った知識・技能の定着には一定課題がみられるが、努力は認められた。 (レポート・テスト)</p>	<p>・添削課題の学習過程、考查結果により、知識の応用に課題が見られ、思考・判断し、表現するためには、さらなる努力を要したと判断された。 (レポート・テスト)</p>

添削課題（レポート）の評価規準

・レポートの評価は5段階とします。
 ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。
 ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出とします。

考查（テスト）の評価規準

・30点未満は再考查とします。

面接指導（スクーリング）

・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。
 ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。

通信教育実施計画

【基本情報】

教 科	国語科	科目	実用国語	【 】必修 【 ○ 】選択	単位数	3
担 当 者	金澤 啓明	高嶋 久子	川田 寛人			
使用教科書	新訂版 最新国語便覧 浜島書店					
使用副教材						
スクーリング(S)	義務出席時間数	3	レポート(R)必要提出本数	9	テスト(T)必要合格回数	3
科目の内容 目標等	現代の生活に必要とされる国語常識を学習することで、基礎的かつ実用的な国語力の育成をすることを目標としています。具体的にはニュースや評論に多用される語彙を増やす、コロケーション(主に副詞)について学習する、常識的な文学史を学ぶ、誤りやすい同音異字語の使い分けを知る、ビジネスメールの基本となる書簡文のルールを知る、生活に生かせることわざ・慣用句・故事成語・四字熟語を学ぶ、などを内容としています。					

【年間指導計画(1) 科目スクーリング】

a・b・c 講座			スクーリング内容	R 番 号	テスト
月 日	曜日	時 限			
4/27	月	3	言葉を増やそう	R1	R1~R3 合格で 6月以降 テスト1 受験可能
5/10	日	1	言葉のつながりを知ろう	R2	
6/15	月	3	常識文学史 1	R3	
7/8	水	2	同じ読みの漢字を書き分けよう	R4	R4~R6 合格で 9月以降 テスト2 受験可能
9/13	日	1	四字熟語・故事成語を知ろう	R5	
10/14	水	1	常識文学史 2	R6	
11/15	日	5	評論の言葉を知ろう	R7	R7~R9 合格で 12月以降 テスト3 受験可能
11/25	水	3	ことわざ・慣用句・手紙	R8	
12/14	月	1	常識文学史 3	R9	

【年間指導計画(2) 科目スクーリング(個別指導)】

月日	曜	時限	スクーリング内容	対 象	場 所
5/24	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/21	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
6/21	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
6/24	水	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
7/5	日	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
8/30	日	5.6	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高
9/27	日	3.4	個別指導	全講座対象	京都八幡高
10/26	月	4	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	3	個別指導	全講座対象	朱雀高
11/29	日	5.6	個別指導	全講座対象	京都八幡高
12/6	日	1	個別指導	全講座対象	朱雀高
1/24	日	1.2	個別指導	全講座対象	京都八幡高
1/31	日	1.2	個別指導	全講座対象	朱雀高

【レポート提出締切・留意事項】

	月日	曜	時間	対象レポート	留意事項
一次	12/2	水	21:00	レポート1、2、3	・内容不備→受付不可→未提出扱い ・内容不十分→再提出
最終	2/3	水	21:00	レポート4、5、6、7、8、9	

【連絡事項】

スクーリングの際には、筆記用具・レポート・教科書が必要です。

【学習の成果に係る評価規準】

	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現
A	<p>・年間を通じて主体的・計画的かつ熱心に添削課題に取り組み、前向きな姿勢及び努力が十分に認められた。</p> <p>・面接指導に積極的かつ計画的に出席し、高い学習意欲がみられた。 (レポート・面接指導)</p>	<p>・添削課題の学習過程及び考査により、実用的な国語的知識・技能が十分に定着し、日常のさまざまな場面で活用することができた。 (レポート・テスト)</p>	<p>・添削課題の学習過程、考査により、知識・技能を応用して、発展的に思考・判断し、表現することができた。 (レポート・テスト)</p>
B	<p>・年間を通じて、主体的に添削課題に前向きに取り組み、その努力が認められた。</p> <p>・面接指導に意欲的に出席することができた。 (レポート・面接指導)</p>	<p>・添削課題の学習過程及び考査により、実用的な国語的知識がある程度定着し、日常の場面で活用することができた。 (レポート・テスト)</p>	<p>・添削課題の学習過程、考査により、知識・技能を応用して、思考・判断し、表現することができた。 (レポート・テスト)</p>
C	<p>・添削課題の取り組みでは、主体性、計画性に課題があり指導を要したが、その努力は認められた。</p> <p>・面接指導の義務出席時間数には到達できたが、計画性には課題がみられた。 (レポート・面接指導)</p>	<p>・添削課題の学習過程及び考査により、実用的な国語的知識の定着には課題がみられるが、努力は認めることができると判断できた。 (レポート・テスト)</p>	<p>・添削課題の学習過程、考査により、知識・技能の応用に課題が見られ、思考・判断し、表現するためには、さらなる努力を要した。 (レポート・テスト)</p>

添削課題（レポート）の評価規準

- ・レポートの評価は5段階とします。
- ・レポートの未記入等の不備、誤答が多い場合は評価「1」とし、不合格、再提出となります。
- ・レポートの未記入部分が多いなど、著しく不備な場合は、受付抹消、再提出とします。

考査（テスト）の評価規準

- ・30点未満は再考査とします。

面接指導（スクーリング）

- ・5分以上の遅刻・早退は出席になりません。
- ・義務出席時間以上に出席してもかまいません。